

やる気・やさしさ・根気強さのある子どもを育てる ～あいさつ・返事をする 命を大切にする 感謝する～



南っ子だより

地域版

文責 長崎市立南長崎小学校 校長 入江寿紀

2学期が終わります！ ご協力ありがとうございました。

231名の児童でスタートした2学期。大きなけがや事故もなく過ごせたことや、修学旅行（6年生）、長崎市小学校体育大会（6年生）、宿泊体験学習（5年生）、長崎市小学校音楽会（4年生）、特別支援学級交歓会などの大きな行事、社会科見学（4年生・3年生）、生活科見学（2年生）、幼稚園・保育園との交流（1年生）、ふれセン縁日（1年生・2年生）などのそれぞれの学年の活動も予定通り実施できたことは幸いでした。これも保護者の皆様方、地域の皆様方のご理解、ご協力あってのこととっております。本当にありがとうございました。

2学期を振り返ると、新型コロナウイルスの感染が落ち着いていたこと、インフルエンザの感染も大きく広がらなかったことなど学級閉鎖の措置を取らずに済んだことが、様々な教育活動が計画通り実施できた一因でした。これも保護者の皆様の感染対策のおかげだと思っております。ありがとうございました。6年生は修学旅行、小体会、5年生は宿泊体験学習、4年生は小音会と、学校の代表としての行事への取組を通して多くのことを学び、成長が感じられたことがうれしかったです。特に、6年生は、小学校生活の大きなイベントの一つである修学旅行に意欲的に取り組みました。事前の学習から、当日の学習、振り返りやまとめの学習と、力を合わせて問題を解決することの大切さや決まりを守って行動することの大切さを学びました。今年は西九州新幹線に乗ったり、吉野ヶ里歴史公園や熊本城を見学したりと佐賀、熊本方面へ行くこともできました。様々な学びを通して、たくましい6年生になりました。

明日からは、17日間の少し長い冬休みとなります。交通事故やインフルエンザ、新型コロナウイルスにも気を付け、命を大切に楽しく過ごしてほしいと思います。そして、1月9日（火）の3学期の始業式の日、全員そろって3学期のスタートを切りたいと思っております。

皆様、良い年をお迎えください。3学期もよろしくお願いたします。

第22節気冬至（とうじ）

12月22日（金）は第22節気の冬至（とうじ）。1年で最も昼が短く、夜が長いころです。これから、徐々に昼の時間が長くなっていきます。本格的な寒さはこれからですが、季節は冬から春に向かって少しずつ進んでいきます。

1月6日（土）は小寒（しょうかん）。寒の入りで寒さが厳しくなるころです。1月20日（土）は大寒（だいかん）。冷気が極まり、1年で最も寒さが厳しいころです。そして、2月4日（日）が立春（りっしゅん）。寒さが和らぎ、生き物たちが春支度を始めるころです。日本には四季があります。春夏秋冬それぞれによさがあります。冬を楽しむとともに、寒さに負けず、春を迎えましょう。

季節を感じる！ 年末年始を感じる心を大切にしましょう！

年末になると、年賀状を書き、家の大掃除をし、新年の準備をします。年末年始の地域や家庭の行事もあります。私が子どもの頃は、年越しそばや、お節料理を食べ、ご近所の方から年始のあいさつでお年玉をもらうこともありました。皆さんのご家庭ではどうでしょうか。年始に食べるお雑煮、もちや丸ですか、角ですか。だしはどうですか。以前食べた白みそを使った関西のお雑煮もおいしかったです。年末・年始の行事を子どもたちに体験させることは、日本文化の継承にもつながります。

これまで各家庭で受け継いできたものを、次の世代を担う子どもたちに伝えていけるとよいですね。学校での学習では学べない貴重な学びです。地域によって、家庭によってさまざまな年末年始の過ごし方があると思います。一日一日を大切に子どもたちとともに過ごしてください。